



平成31年度水産基盤整備事業概算要求の内訳

(金額単位：百万円)

Table with columns: 事項, H30' 当初予算, H31' 概算要求 (一般会計, 被災地復興), 合計. Rows include 水産基盤整備事業, 漁港特定漁港整備事業, 水産物供給基盤整備, etc.

※要望額は、「新しい日本のための優先課題推進枠」としての要求額である。

※計数は、四捨五入によっているので、端数においては合計とは一致しない場合がある。

平成31年度漁港海洋事業関連予算概算要求の概要

概要要求額: 漁港海洋事業 845百万円 (対前年度比 1.200)

平成31年度災害復旧事業予算概算要求の概要

概要要求額: 災害復旧事業 1,113百万円※ (対前年度比 1.000)

(単位：百万円)

Table with columns: 事項, 平成30年度当初予算額(A), 平成31年度概算要求額(B), 対前年度比(B/A). Rows include 海岸事業, 海岸保全施設整備事業, etc.

(注1) 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

(注2) このほか、奥山漁村地域整備交付金として、109,980百万円の内数があり、地方の要望に応じて海岸保全施設の整備に充てることができる。

(注3) このほか、被災地復興対策（復興庁計上）として、15,897百万円の内数があり、東日本大震災復興特別会計において対応。

(単位：百万円)

Table with columns: 事項, 平成30年度当初予算額(A), 平成31年度概算要求額(B), 対前年度比(B/A), 被災地分. Rows include 災害復旧事業, 漁港施設災害復旧事業, etc.

(注1) 被災地分は、東日本大震災復興特別会計に係る分である。<復興庁計上>

(注2) 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

水産基盤整備事業（公共）

平成31年度予算の考え方

【平成31年度概算要求額：85,400(70,000)百万円】

漁港漁場整備長期計画の着実な推進とともに、水産改革に即した水産業の成長産業化に向け、以下の対策を重点的に推進。

- (1) 水産業の競争力強化と輸出促進に向けた生産・流通機能強化対策
(2) 漁場環境の変化に順応した広域的な水産資源の回復対策
(3) 大規模自然災害に備えた漁業地域の強靱化対策
(4) 漁村の活性化に向けた漁港ストックの最大限の活用

Infographic showing four strategies: 生産・流通機能強化対策, 漁港ストックの最大限の活用, 水産資源の回復対策, 漁業地域の強靱化対策. Includes images and detailed descriptions for each.

新規・拡充2事業

○水産物集出荷機能集約・強化対策事業（新規）

産地市場の統廃合など水産物の流通構造改革に向け、拠点漁港への陸揚げ・荷さばき・出荷機能の集約を始めとする漁港機能の再編整備を総合的に推進する事業制度創設。

○養殖漁業発展のための環境整備の推進（拡充）

輸出など新たな需要に対応した養殖業の成長産業化に向け、沖合域における静穏水域の確保や陸域における漁港用地の有効活用など、養殖適地確保のための基盤整備を推進。



